

「さぞんていあ」の由来：平成12年6月創刊時、インパクトがあり、親しみやすいものを…と考えた結果、南の(サザン)・ボランティア、この2つの言葉をあわせて名付けました。

地域で探すセカンドライフ

～南区シニア地域サポーター養成講座を開講～

参加者募集

これから地域でボランティア活動を始めたい人向けの講座を下記のとおり実施します。ご興味のある方はぜひご参加ください!

実施日程・内容 下部掲載

対象者 全ての回を受講可能な方で、受講後に地域活動ができる人。
30人(50歳以上の方を優先)

会場 南区保健福祉センター 講堂
(南区塩原3-25-3)

申込 住所、氏名、年齢、電話番号を明記し、電話、ハガキ、FAX、Eメールで、南区社協までお申し込みください。
締切：7月20日(水)必着



実施日	テーマ	講師
8/3(水) 10時～12時	地域デビューのアドバイス	NPO法人 NAP福岡センター 代表 馬場 邦彦氏
8/10(水) 10時～12時	コミュニケーションは「聴く力」から	NPO法人 日本ソーシャルコーチ協会 理事長 富岡 郁雄氏
8/17(水) 10時～12時	地域での身近なボランティア活動紹介	南区社協職員

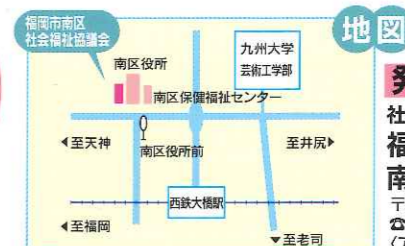
編集後記

4月1日より事務局長の重松孝、小山浩俊、森岡京子、若松千佐子が南区社協に新しく着任しています。今後も更にパワーアップして事業に取り組んでまいります!

そして、長く活躍してきた初代みなみちゃんに代わり、2代目みなみちゃんが南区社協の新たなマスコットキャラクターとして頑張っております! (廣)



※このキャラクターはNPO法人まるのデザインです。



発行

社会福祉法人
福岡市南区社会福祉協議会
南区ボランティアセンター
〒815-8501 南区塩原3-25-1 南区役所別館
☎554-1039 FAX 557-4068
(アドレス)minamiku@fukuoka-shakyo.or.jp
●福岡ファミリー・サポート・センター南支部 ☎511-4746

このたび、熊本地震により被災された方々、関係者の方々に心よりお見舞い申し上げます。

熊本地震

4月14日21時26分、そして16日1時25分、九州では観測史上初めてとなる震度7の地震が2度発生し、熊本県と大分県を中心に大きな被害をもたらしました。



写真左上：熊本城稲荷神社裏の崩れた石垣。奥には熊本大神宮。
写真右上：グループを作り活動内容を聞くボランティア。
写真右下：全国より駆けつけたボランティアから被災者へのメッセージ。

災害時におけるボランティアや地域の力

社会福祉協議会(以下社協)では、災害発生時に行政やNPO等と協力して災害ボランティアセンター(以下、災害VC)を立ち上げ、被災者の困っていることや支援してほしいことを把握したり、ボランティアの受け入れや活動の調整を行っています。

福岡市・区社協では、今回の震災にあたり、熊本市災害VCへ常時2名の職員を交代で派遣しています(南区社協からはこれまで3名の職員を派遣)。

家屋の片付けや避難所での支援など、多くのボランティアが日々活躍していますが、復興に向けては今後もボランティアの力が重要です。

また、被災地では外からのボランティアの支援だけでなく、町内会や隣近所での“助け合い”が行われた例も多数あり、日頃からの地域でのつながりづくりの重要性が再認識されています。

義援金のお願い

本会窓口にて義援金箱を設置しています。お寄せいただいた義援金は、被災状況に応じて按分し、熊本・大分の被災地へお届けします。

ご協力をお願いいたします。



毎日が安心 万が一も安心
みまもりん & かけつけ
救急時・非常時にボタンひとつですぐに駆けつける **緊急通報サービス**
駆けつけ対応! 協力員は不要! 「基本料金」「かけつけ対応」を含んで月々のご利用料金は **1,880円** (税別)
鍵お預かり可! 年齢制限なし!
●初期登録費:2,000円(初回のみ/税別)が別途必要です。●サービスご利用には固定電話が必要となります。
&and 西部ガスリビング みまもりん
お問い合わせお申し込みは **0120-987-567**
L1505005